

# 休学願

年 月 日

一橋大学長 殿

大学院言語社会研究科	修士・博士	課程
学籍番号:		
氏名:		

下記事由により休学したいので、許可願います。

## 記

事由 (詳細に)	
期間 (学期単位)	年度 学期 ～ 年度 学期 学期欄には「春」、「夏」(夏季休業期間を含む)、「秋」、「冬」(冬季休業期間を含む)を記入すること。 ただし、学期途中からの休学については許可後から当該学期末までが休学期間となる。 通算学期数を記入 ( 学期) [1年は4学期と数えること。]
本人	住所: 〒
	電話:
	氏名: 署名:
ご家族等 (緊急連絡先)	住所: 〒
	電話:
	氏名:
指導教員	氏名: 署名:
休学歴	① 年度 学期 ～ 年度 学期
	② 年度 学期 ～ 年度 学期
	③ 年 月 日 ～ 年 月 日
	④ 年 月 日 ～ 年 月 日

4学期制により、「春」、「夏」、「秋」、「冬」各学期単位での休学が可能です。

## 【確認事項】

- 1 奨学金受領の有無について学生支援課で確認を受けること。  
奨学金を受領している場合は受領奨学金名を記入し、学生支援課で確認を受けること。受領していない場合でも確認を受けること。

受領奨学金名：

学生支援課(奨学事業係)

年 月 日 確認者 ㊞

- 2 本学の学生寮(景明館を除く)への居住の有(入居予定を含む)・無について記入し、学生支援課で確認を受けること。休学する場合、本学の学生寮から退寮しなければなりません。

学生寮の居住： 有 ・ 無

学生支援課(宿舍管理係)

年 月 日 確認者 ㊞

- 3 授業料納入状況について記入し、言語社会研究科事務室へ提出すること。

年度 春期・夏期・秋期・冬期 分まで 納入済 ・ 休学中

授業料免除・延納・分納願等の申請状況(該当がある場合事務室記入)：

言語社会研究科(教務担当)

年 月 日 確認者 ㊞

## 【注意事項】

- 1 休学する直前までの授業料の納入が済んでいなければ、休学を願い出ることできません。

- 2 添付書類について

- ①病気の場合 医師の診断書(必須)
- ②留学の場合 留学先大学の受入承認書等
- ③特別な事情がある場合 様式任意

- 3 提出期限(学期開始日1か月前)

通年・春学期休学 -2月末日

夏学期休学 -4月末日

秋学期休学 -8月中旬(秋学期開始日の1月前の応当日)

冬学期休学 -9月末日

なお、学期途中からの休学を希望する場合は、希望の休学開始日で許可することができない場合があるため、なるべく早く言語社会研究科事務室へ相談すること。